



こんにちは

村田 けい子

2016.6.11
No.54

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

6月議会の質問から

保育料・給食費の完全無料化を

消費税の8%への増税、雇用形態の不安定化・非正規化・国保税など公共料金の値上げと改悪など、若い世代を取り巻く環境は悪くなるばかり。

こうした事態を受けて、保育料や給食費の無料化を実施する自治体が増えています。立科町でも段階的に無料化を進めるよう、町長に質しました。

Q、「子育てしやすい町」を実現するために、町長が取り組んだことは？

A、①同時入所でもなくとも第3子以降の保育料を無料にしたこと。

②児童館の延長時間の利用料を無料に戻したこと

③児童館職員を増やして、人の配置を増やしたこと

④妊産婦にまで医療費無料を拡げたこと。

⑤若い世代の移住者に住宅取得費100万円の補助制度を作ったこと。

Q H28年度より、国の制度が変わり、同時入所でもなくとも「第2子は半額、第3子は無料」（ただし年収360万円以下）となったが当町ではどのようなか。

A、16人が対象 2,584,200円の負担軽減。

Q、半額となっている第2子の保育料を無料にするにはどれほどの財源が必要か。 A、年間258万4200円 260万円弱あれば、第2子は無料にできる。

Q、保育園に通う第1子と第2子（半額）を完全無料にするにはどれほどの財源が必要か？ A 3,300万円

給食費を無料にするには？ 小—1895万円 中学—1188万円

就学援助制度*を利用しやすく所得の目安を入れた申請書に改善を。

Q、給食費が無料になる就学援助制度の利用状況は？

A 小学校 29人 8.1%

中学校 24人 11.9% (2015年度)
平均 9.7%

Q、給食費を全員に無料にするには財源がどれほど？

小学校 約1895万円

中学校 約1188万円 合わせて 約3,100万円

Q、保育料+給食費の完全無料化には？

保育料で 約3,330万円

給食費で 約3,100万円 合計で約6,400万円

これは町の一般会計の わずか1.4%

〈無料化が実現すれば〉

保育園の3歳未満児、小学生、中学生の3人の子の家庭では 保育料で 年間27万円 (最も多い階層)

給食費 小学校 55,620円

中学校で 60,000円

合わせて38万5620円の負担軽減に。

給食費については全国で、「全員対象の全額補助」の自治体が 45にも。ここ2年間で急速に増加。保育料と給食全額補助の自治体も現れました。

沖縄の元米兵による女性殺害・遺棄事件に抗議！ 安心して歩ける日本に。新基地建設など とんでもありません。

*就学援助制度 「教育費は無償」を謳った憲法に基づき作られた制度、学用品費、修学旅行費、部活動、給食費などが支給になる。



夢のハウス

今週のパチリ

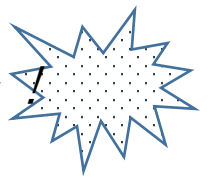
「こんな素敵な部屋に住みたい」そんな想いにさせてくれるドールハウス。

『ぶらりSHINDENまち歩き』のイベントに参加された茂田井の「ぷこにゅ」の作品。

夢見る乙女のロマンチックな願いが形になったドールハウス。この部屋は寝室ですが、キッチンや作業部屋など、たくさんのドールハウスがありました。

小さくてかわいいものが好きなウチの娘と訪ねてみたい陶芸やさんです。

びっくりポン！ ジェ！ジェ！ジェ！



保育料・給食費を全員、全額無料にしている町がある！！！！

静岡県西伊豆町 今年4月から

人口8,700人 高齢化率45.5%
の少子・高齢化の町

- * 高校3年生まで医療費無料制度実施
- * 幼稚園児 55人 保育園児72人
保育ママ制度 7人 (15年1月)

保育料無料化には 1,170万円
保育園の給食費 200万円

今年より学校給食費も完全無料化に。

財源はふるさと納税による寄付金
15年度 9億5千万円 (町税収入を上回る)
そのうちの4億2千万円を無料化に充てる。

何と県内にも！ 王滝村

王滝

H28年度から

人口823人
* 保育園児 6人 小学生 28人
中学生 13人



立科町の料金で計算すると
 保育料(一番多い階層) 133万2,000円
 小学校給食費 155万7,360円
 中学校給食費 78万円

保育料+給食費 合計 366万9360円
 王滝村の一般会計当初予算
 18億3984万6千円の0.2%

未来を創る子供達の為に、いっそう子育てしやすい町に。
わずか予算の1.4%の財源でできる！

「妊産婦も含め、18歳までの医療費無料制度」、「移住して建築すると100万円」の制度に加え、保育料・給食費の完全無料化の町になれば、子育て家庭の強力な応援になって、若い世帯が増える可能性があります。

いち早く打ち出すことで、町の大きなセールスポイントとなって、移住・定住の強い魅力となります。ぜひ実施してほしいものです。



立科温泉「権現の湯」の さらなる魅力アップを！

知恵出しの活用パワーアップ委員会を

眺望抜群！権現の湯の内風呂

Q. 昨年より利用者が8,000人減少と聞いた。
現状は？

A H10年~27年度 のべ385万人が利用
H14年度以降、減り続け
ここ5年間は 平均20万人。
H27年度は 19.4万人

Q. まずは前年並みに。1日30人の利用増を
図るには、抜本的な見直しで部屋の
有効活用を。コミュニティセンターの
様に。

- ・料金値上げ…これは絶対にしないこと
400円であることが大きな魅力。
- ・カラオケルームの有効活用…
健康器具を置く、健康教室、ヨガ教室

など積極的な活用を「ゆうふる田中」に学べ
 ・和室の利用…平日の利用を増やすために、
 ○○教室・講習会・展示会の開催を
 ・エントランスホール・壁の活用
 盆栽展、木工作品展、小学生の絵画展示、保
 育園の子どもの工作・手芸の展示など
 ・食事のリニューアル…ピザ・ホットドッグな
 ど若者・子供に人気のファストフードも取り入
 れて

Q. 足の確保…バスの導入を。食事・カラオケ
とセットで2000~2500円のメニューで送迎を。

専門家も含め活性化のための知恵出し会議を
設置してさらに魅力的なお風呂に。